

平成 26 年度 当初予算編成方針（概要版）

1 基本方針

- (1) 選択と集中、自主財源の確保により
新・桑名市 7つのビジョンの実現
- (2) 行政評価の活用と納税者の視点により
自律的で効率的、安定的な財政経営の実現

2 編成方針

平成 27 年度から普通交付税の合併算定替の加算（25 年度 17 億円）が段階的に縮減されることから、健全な財政を確保するため、経常的経費の削減について創意工夫を求める部局別枠配分を設定する

- (1) 経常的経費（一般財源額）

補助金・交付金を除く経費	消費税率を上げたうえ（5% 8%） でマイナス 10%として枠に反映
部の主管課の一般事務費	要求ベースでマイナス 20%
補助金・交付金	原則マイナス 20%
負担金	枠内であっても前年度予算額以内
時間外 0（ゼロ）運動効果	人件費以外の経常的経費枠への振替
- (2) 政策的経費
新・桑名市 7つのビジョン 選択と集中により厳しく優先順位付け
- (3) 自主財源の確保
市税等の収納率の向上
公有財産の積極的な活用
創意工夫による財源の発掘 インセンティブ予算
- (4) その他
行政評価 評価結果に基づく事業計画、予算
公共施設マネジメント 施設運営の見直し

3 その他

人材育成基本方針に基づく、経営感覚、コスト意識を持った人材を育成し、効率的な財政経営を図る